

# 北関東防衛局広報



平成25年8月（第72号）

編集・企画発行 | 北関東防衛局総務部広報室  
さいたま市中央区新都心2-1  
<http://www.mod.go.jp/rdb/n-kanto/>



民生安定施設整備事業として建設された新潟県妙高市総合体育館「はね馬アリーナ」

## 目次

## CONTENTS

- 1 特集！防衛白書
- 2 新潟県妙高市総合体育館竣工記念式典
- 3 平成25年度 防衛施設建設に係る優秀工事顕彰式
- 4 さいたまスーパーアリーナ夏祭り
- 5 平成25年度 自衛官等募集案内

# 特集！防衛白書

## 防衛白書とは？

防衛白書は、わが国防衛の基本について国民の理解を深めるため毎年刊行しているもので、昭和45年10月に始めて発行され、昭和51年の第2回以降毎年発行されており、今年で39冊目になります。

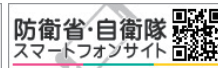
平成25年版防衛白書は、一層厳しさを増すわが国周辺の安全保障環境や、それに対して、国民の生命・財産とわが国の領土・領海・領空を断固として守り抜くため防衛省・自衛隊が行っている広範多岐に渡る取組について、より多くの方々に分かり易くお伝えできるようにコラムや図表を充実しています。

平成25年版も含め、これまで刊行されている防衛白書は、防衛省のホームページで公開されており、本年よりダイジェスト版をスマートフォンでも読むことができます。



防衛省・自衛隊ホームページ  
<http://www.mod.go.jp/>

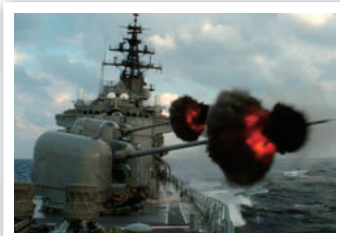
防衛省 検索



## 平成25年版防衛白書の概要



平成25年版防衛白書は、第Ⅰ部わが国を取り巻く安全保障環境、第Ⅱ部わが国の防衛政策と日米安保体制、第Ⅲ部わが国の防衛に関する施策の三部構成となっています。



第Ⅰ部は、米国、北朝鮮、中国、ロシア等、国別に詳しく情勢が分析されており、また、サイバー空間をめぐる動向等、国際社会の課題も記載されています。



第Ⅱ部は、憲法と自衛権、防衛政策の基本、22大綱の見直し、25年度の防衛力整備等が記載されています。特に、去年は第Ⅲ部に記述されていた日米安全保障体制については、今年は第Ⅱ部に記述されわが国防衛政策上の重要性が十分に理解できるものとなっています。

第Ⅲ部は、周辺海空域の安全確保、島嶼防衛、安全保障協力・対話、防衛協力・交流、PKO活動等の防衛省・自衛隊の取組が掲載されています。

## 防衛白書の作成

今回の防衛白書の作成は、昨年11月から開始され、その後、省内外への協議を経て、7月9日の閣議に配布されました。

平成25年版は、本文の記述内容を精査することにより、昨年より総頁数を48頁減らし、逆に本文は、コラムを昨年36本から50本に増やすなど、情報量は減らさずにコラムや図表を充実させた見やすい内容となっています。

作成担当者によると、白書作成にあたって、事前に各界の有識者に「国民に分かり易い白書作成のため、図表や写真を充実させるとともに、役所言葉を極力排除する」などのアドバイスを受けていたそうです。

防衛白書作成という膨大な作業を短期間にわずか6人で行った作成担当者の皆さんに頭が下がります。



## 各地方自治体への説明



北関東防衛局では、毎年、防衛白書をよりよくご理解いただくために、管轄内の1都7県（東京、新潟、長野、栃木、群馬、埼玉、茨城、千葉）の407地方公共団体等に対し、自衛隊地方協力本部や自衛隊の部隊等と協力して防衛白書の説明を行っています。

今年も当局の担当職員は、防衛白書の閣議配布後の7月24日以降、自治体等に出来るだけ早く説明するために、真夏の炎天下の中汗だくになりながら管轄内を四方八方飛び回っています。

担当職員によると「以前、伊豆諸島の自治体に赴く際に悪天候のため船が欠航となり、やむを得ず直接ご説明ができず悔しい思いをしたことがありましたが、地方公共団体の方々と直接お会いできる貴重な機会と考えておりますので、今年も、全ての地方公共団体等に直接防衛白書のご説明ができるよう努力してまいります。」と熱く話してくれました。

## 新潟県妙高市総合体育館竣工記念式典

### はね馬アリーナ完成！

7月7日（日）、新潟県妙高市総合体育館「はね馬アリーナ」において、竣工記念式典・オープニングイベントが開かれました。

この施設は平成23年度から北関東防衛局の民生安定施設整備事業(※)として、妙高市に対して補助金を交付し建設が進められたもので、規模は鉄筋コンクリート地上4階地下1階建て、延べ床面積約6,200平方メートル、館内には公式バスケットボールコート2面がとれるアリーナのほか、武道場、トレーニングルーム、ランニングコースなどを備えています。

(※)民生安定施設整備事業とは、防衛施設の設置又は運用により、周辺地域住民の生活が阻害されると認められる場合、地方公共団体がその障害の緩和に資するため、生活環境施設の整備について必要な措置を採るとき、防衛省がその費用の一部を補助する事業です。



### 災害時の避難拠点としても活用！

当日の式典では、入村妙高市長が「この体育館は生涯スポーツの新たな拠点であり、災害時の避難拠点としても活用したい。」と挨拶を述べられた後、来賓として出席した佐竹北関東防衛局長が「はね馬アリーナの建設のお手伝いをさせていただいたことを大変嬉しく思います。」との祝辞を述べました。

また、オープニングイベントとして、陸上自衛隊第12音楽隊によるステージ演奏、社会人アメリカンフットボールチーム「オービックシーガールズ」の選手とチアリーダーによるパフォーマンス、プロバスケットボールチーム「アルビレックスBB」と新井中学校バスケットボール部によるエキシビションゲームなどが行われ式典に華を添えました。

この日集まった市民からは「1年を通してスポーツや健康づくりが出来る施設が完成し、大変嬉しい。」との声が聞かれ、今後、妙高市のスポーツ活動の発展に寄与して行くことが期待されています。



## 平成25年度 防衛施設建設に係る優秀工事顕彰式

### 建設業者7社を顕彰！

6月28日（金）、北関東防衛局が発注し、昨年度に完成した工事及び調査・設計・監理業務の計215件の中から、2回の優秀工事選定委員会における審査を経て、7社が選定され、北関東防衛局の原田調達部長から顕彰状が授与されました。

この顕彰制度は、入札参加者の受注意欲を高め品質の確保を図ることを目的として、平成21年度から実施され、今回で5回目となります。

- ・ 建築工事：東急建設(株)東日本支店  
扶桑建設(株)  
東武建設(株)
- ・ 土木工事：(株)NIPPO 関東第二支店
- ・ 設備工事：大成温調(株)  
(株)明電舎
- ・ 通信工事：池野通建(株)



## さいたまスーパーアリーナ夏祭り2013に自衛隊コーナー設置！

7月30・31日、さいたまスーパーアリーナ・コミュニティアリーナ（埼玉県さいたま市中央区新都心8）で「さいたまスーパーアリーナ夏祭り2013」が開催されました。



このイベントには埼玉地方協力本部及び第32普通科連隊（大宮）が参加し、体験教室、アトラクション及び縁日のコーナーが設けられました。体験教室の一つとして、自衛隊車両の展示、自衛官制服や迷彩服の試着、自衛官によるロープワーク教室などが行われました。特に、自衛官制服試着には長い行列ができ、制服を着た子供達は、嬉しそうに写真に写っていました。また、サイポンと一緒に記念写真にも子供達は喜んでいました。それぞれ夏休みの良い思い出になったのではないのでしょうか。

主催：さいたま新都心夏祭り実行委員会

平成25年度 自衛官等募集案内

募集項目		資格	受付期間	試験期日	合格発表	入(校)隊
自衛官候補生	男子	18歳以上27歳未満	年間を通じて受付を行っています。詳しくは最寄りの自衛隊地方協力本部にお問い合わせ下さい。			
	女子	18歳以上27歳未満	8月1日～9月6日	9月22日～26日(指定する1日)	11月8日	26年3月下旬～4月上旬
一般曹候補生		18歳以上27歳未満	8月1日～9月6日	1次9月16・17日 2次10月5日～11日(指定する1日)	1次9月30日 最終11月8日	26年3月下旬～4月上旬
航空学生		高卒(見込含)21歳未満	8月1日～9月6日	1次9月21日 2次10月12～17日 3次11月9日～12月12日	1次10月4日 2次(海)11月6日 (空)11月1日 最終26年1月22日	26年3月下旬～4月上旬
防衛大学 校学生	推薦	高卒(見込含)21歳未満の成績優秀且つ生徒会活動等に顕著な実績を納め学校長が推薦できる者	9月5日～9月9日	9月28・29日	11月1日	26年4月上旬
	総合選抜	高卒(見込含)21歳未満(自衛官は23歳未満)	9月5日～9月9日	1次9月28日 2次11月2・3日	1次10月18日 最終11月29日	
	一般(前期)	高卒(見込含)21歳未満(自衛官は23歳未満)	9月5日～9月30日	1次11月9・10日 2次12月10～14日	1次11月29日 最終26年1月21日	
	一般(後期)	高卒(見込含)21歳未満(自衛官は23歳未満)	26年1月22日～1月31日	1次26年3月1日 2次26年3月13日	1次26年3月7日 最終26年3月20日	
防衛医科大学校 医学科学生		高卒(見込含)21歳未満	9月5日～9月30日	1次11月2・3日 2次12月18～20日	1次12月3日 最終26年2月19日	26年4月上旬
防衛医科大学校 看護学科学生(自衛官コース)		高卒(見込含)21歳未満	9月5日～9月30日	1次10月19日 2次11月30日・12月1日	1次11月15日 最終26年2月7日	平成26年3月下旬～4月上旬

※1:自衛官候補生(男子)の平成26年3月高等学校卒業予定者又は中等教育学校卒業予定者のための採用試験は、原則として平成25年9月16日以降に行います。  
 ※2:資格欄中の「高卒」は中等教育学校卒業者を含みます。  
 ※3:応募資格年齢の起算日は、募集種目ごと異なっていますので、それぞれの募集要項で確認して下さい。

○他の種目や詳しい内容は、最寄りの自衛隊地方協力本部へお問合せ下さい。

- 茨城地方協力本部：029-231-3315
- 栃木地方協力本部：028-634-3385
- 群馬地方協力本部：027-221-4471
- 埼玉地方協力本部：048-831-6043
- 千葉地方協力本部：043-251-7151
- 東京地方協力本部：03-3269-3513
- 新潟地方協力本部：025-229-3232
- 長野地方協力本部：026-233-2100

自衛官募集ホームページ  
<http://www.mod.go.jp/gsd/jieikanbosyu/>

自衛官募集 検索